

授業科目名	とちぎ学 a	大学名	作新学院大学
科目区分	VU連携講座	開講時期	後期（9月18日～1月28日）
学部・学科等	経営学部・人間文化学部	曜日	未定
必修・選択区分	選択	時限（時間）	未定
標準対象年次	1年生	授業形態	講義
単位数	2単位	授業会場	学内講義室（オンラインの場合あり）
担当教員名	西田 直樹		
電話番号（代表者名）	028-667-7111 （作新学院大学）	e-mail アドレス	nishida@sakushin-u.ac.jp
オフィスアワー	特に設けず、e-mail や電話で予約を取ってから、質問や相談に応じる。		
授業の概要	<p><授業の目標及びねらい> 栃木県の学生が、栃木県の歴史や文化、地理、産業、県民のライフスタイルなどについて学び、栃木県への理解を深めると同時に、栃木県で就職を希望する学生に社会人としてコミュニケーション能力の基盤をつくる。</p> <p><前提とする知識・経験> 特に受講の条件となる前提は無いが、小学校の3・4年生の社会科で地域学習を経験している事が望ましい。</p> <p><授業内容と具体的な進め方> 授業登録が決定した段階で、ワークブックを配布する。授業はワークブックにしたがって行い、予習もワークブックに書かれた指示にしたがって行う。</p> <p><授業計画> 第1週 ガイダンス（歴史の概念と、それを学ぶ意義について） 第2週 幕末動乱と輪王寺宮 第3週 黒羽藩主の死 第4週 宇都宮の戦い、日光・今市の攻防、東照宮・大楽院の決断 第5週 佐賀支配 第6週 県名文字、馬頭出身の北島秀朝、県医学校、保晃会 第7週 鉄道敷設 第8週 県庁移転、郷中教育、地頭就任、山形県令 第9週 福島事件、加波山事件、塩原の恩人、高橋由一 第10週 那須野ヶ原開拓、那須疎水、遷都建議、鉾山王古河市兵衛 第11週 減災・リスクマネジメント概論（1）危機管理（リスクマネジメント）の目的 第12週 減災・リスクマネジメント概論（2）災害弱者と外国人 第13週 減災・リスクマネジメント概論（3）災害時の危機管理 第14週 減災・リスクマネジメント概論（4）身近な防災対策 第15週 減災・リスクマネジメント概論（5）災害時の心理とメンタルケア</p> <p><教科書・参考書・教材と入手方法> ・教科書は、授業で配布するワークブックがテキストを兼ねる。 ・参考文献 ① 『絵葉書が映す 下野の明治・大正・昭和』 卯木伸男 随想舎</p> <p><成績評価法> 期末レポート、予習課題、授業への参加態度を総合的に判断して評価する。</p> <p><教員からのメッセージ> 大学生は社会人の一歩手前というポジションですから、地域の人々との関わりが、高校時代とは比べものにならないほど深くなります。この授業では、栃木県についての学習を通して、みなさんに地域での生活や活動に役立つ「コミュニケーション能力」を提供します。それは「聞くこと」「話すこと」にとどまらず、「積極的に話題を提供できる能力」を含めた「総合的なコミュニケーション能力」です。単なる物知りになるのではなく、学んだ知識を活かして地域の中で必要とされる人になって下さい。</p>		